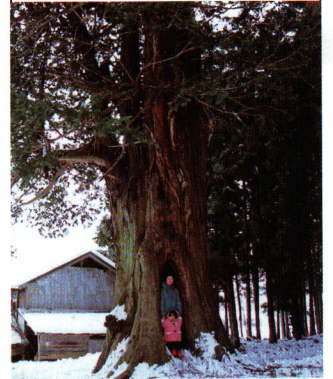


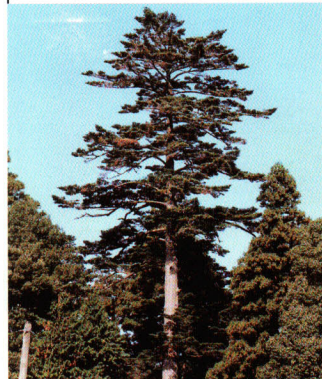
童生 観音堂のヒノキ

この地は古来より馬産地として栄え、多くの名馬を出産してしました。境内には樹齢80年周囲7mといわれる大ヒノキがそびえ、夏には青々とした枝を広げ、空を仰いでいます。



若宮八幡神社境内のモミ

牧ノ内字郷戸に建つ若宮八幡神社は、明和5年(1768)火災にありました。神社の境内にそびえる樹齢200年のモミの木は、その火災後に植えられたものといわれています。



若宮八幡神社境内の五葉松

若宮八幡神社は大鷯鶴尊、稲倉魂命、大己貴命、大山祇命を祀る神社。元は権太倉山に鎮座していたのを永正元年(1504)、現在地に遷したものです。境内の五葉松はこの時植えられたものでしょう。



栄林寺のサルスベリ

元禄16年、賢栄という僧によって永蔵寺の末寺となった栄林寺。境内には樹齢200年といわれるサルスベリの木が植えられています。木は根元が4本で2m位の所から3本となっている珍木です。

